

流山市立博物館 年報

NO. 36

平成25年度



流山市史研究

第22号 2014.3

【論文】

- 流山の開拓の所在を特定する……………高木 昭吉 1
- 流山市旧民権亭愛宕野王全勝の車輪物について……………増崎 勝仁 27
- 流山市旧片町在野の機能……………一瀬 金太郎 41
- ……………一瀬 金太郎 41
- ……………増崎 周平 45

【対談】

- 田中利雄先生と現在・東証井古雄……………下津 健司 64

【特別寄稿】

- 〈今更に〉「一画」をよめる……………北澤 二枝子 70
- ……………伊藤 晃 70

流山市教育委員会



目 次

1	平成 25 年度の博物館運営	1
■	事業の概要	
●	主要実施事業	
■	統計資料	
●	予算・決算	
●	月別入館者数	
●	館外事業参加者数	
●	博物館利用者数	
■	出版活動	
●	出版物	
●	図書販売実績	
●	図書寄贈実績	
■	施設管理	
●	第 2 展示室利用状況	
2	展示公開事業	7
■	最新発掘速報展	
■	企画展「ちょっと昔の暮らし」	
■	千葉県北西部地区文化財巡回展 「文化の絆 ～モノとヒトの出会い～」	
3	教育普及事業	10
■	企画展関連事業	
●	最新発掘速報展関連事業	
●	企画展「ちょっと昔の暮らし」関連事業	
■	博物館「知の講座」～東京理科大学の最先端～	
■	大人の講座	
■	博物館子ども教室	
●	子ども教室「セントラルパークフェスタ 2013」	
●	夏休みスペシャル「古代にふれてみよう」	
■	博物館実務実習生の受入れ	
■	講師派遣	
■	協力事業	
■	職場体験学習	
■	遺跡現地説明会	
4	調査研究事業	18
■	企画展「ちょっと昔の暮らし」に関する調査研究	
■	企画展「流山の地名」に関する調査研究	
■	建造物に関する調査研究	
5	市史編さん事業	19
■	流山市史編さん審議会	
■	流山市史編集委員会	
■	事業	
●	古文書の解読	
●	史料の収集・整理・保管	
■	市史講座「古文書講座」	

6	収集保管事業	22
	■新収蔵資料	
	■二次資料	
	■資料の館外貸出し	
	■資料の閲覧・撮影・転載許可	
7	文化財保護・活用事業	25
	■流山市文化財審議会	
	■指定文化財	
	●流山市内の指定文化財数	
	●千葉県指定文化財一覧	
	●流山市指定有形文化財一覧	
	●流山市指定無形文化財一覧	
	●流山市指定民俗文化財一覧	
	●流山市指定記念物一覧	
	●国登録有形文化財	
	■文化財保護推進事業	
	●文化財調査事業	
	●文化財周知事業	
	●無形民俗文化財支援事業	
8	埋蔵文化財保護推進事業	29
9	埋蔵文化財発掘調査事業	30
10	発掘調査の整理・報告書刊行事業	31
	■整理・報告書刊行事業	
	■受託発掘調査報告書刊行事業	
	■出土資料保存処理・分析	
11	流山市立博物館のあらまし	32
	■設置の目的	
	■沿革	
	■施設概要	
	■設備概要	
	■平成 25 年度博物館組織	
	●職員	
	●臨時職員	
	■平成 25 年度実施事業一覧	
12	分館の利用状況	40
	■一茶双樹記念館利用状況	
	■杜のアトリエ黎明利用状況	
	■指定管理者による分館自主事業一覧	
13	流山市立博物館友の会活動報告	46
14	交通のご案内	47

1 平成 25 年度の博物館運営

■事業の概要

展示公開事業では、小企画展「最新発掘速報展」、企画展「ちょっと昔のくらし」、「千葉県北西部地区文化財巡回展」を開催した。

教育普及事業では、博物館子ども教室を 11 回、4 年目となる「夏休み体験スペシャル」を 1 回、大人の講座を 3 回実施した。また、博物館講座「知の講座」全 3 回を開催し、研究の実態を市民に紹介することができた。博物館実習においては実習生を 5 名、小・中・高校生の職場体験学習は 3 校から 9 名、教員の研修 1 名を受け入れた。一方、講師派遣件数は 9 件である。

市史編さん事業では、古文書の解説、『ふるさと流山のあゆみ』の執筆・編集、『市史研究』の刊行を行った。また、市史編さん審議会を開催するとともに、市史講座「古文書講座」全 4 回を実施した。

文化財保護事業については、国登録有形文化財候補の現地調査を 2 件実施した。また、市内に残る野馬土手の文化財説明看板 5 基を設置した。更に、埋蔵文化財発掘調査は 13 件と多く、遺跡の現地見学会を 1 回開催した。

今年度の大事業としては、平成 25 年 11 月 1 日から平成 26 年 3 月 25 日まで耐震補強工事及び外壁改修工事を実施した。このため、中央図書館とともに、博物館全館が休館となった。ただし、事務室や研究室、第 1 収蔵庫については使用可能であったため、館内で業務を進めた。

●主要実施事業

期日	内 容	期日	内 容
4月20日(土)	子ども教室(コハクで勾玉・管玉を作ってみよう①)	8月31日(土)	市史講座「古文書講座」(第4回)
5月 2日(木)	小企画展<~6/16(日)> 「最新発掘速報展」	9月21日(土)	子ども教室(貝アクセサリをつくってみよう)
5月11日(土)	子ども教室(コハクで勾玉・管玉を作ってみよう②)	10月19日(土)	子ども教室(アンギン織を体験してみよう)
6月 2日(日)	セントラルパークフェスタ2013参加 (勾玉作り・アンギン織等)	11月 1日(金)~ 3月25日(火)	※耐震工事及び外壁工事のため、 図書・博物館全館休館
6月 8日(土)	子ども教室(茶道教室)	11月16日(土)	子ども教室(万華鏡を作ってみよう)
6月13日(木)・ 6月20日(木)・ 6月27日(木)	大人の講座「アンギン織を体験」 (全3回)	11月30日(土)	「知の講座」(第1回)
6月30日(日)	企画展<~9/1(日)> 「ちょっと昔のくらし」	12月14日(土)	「知の講座」(第2回)
7月23日(火)~ 7月24日(水)	子ども教室 図書・博物館の夏祭り	12月20日(金)	第1回市史編さん審議会
7月30日(火)・ 8月 6日(火)・ 8月13日(火)・ 8月22日(木)	子ども教室「考古学講座」	1月18日(土)	子ども教室(親子たこあげ大会・正月遊びをしよう)
8月 1日(木)	文化財審議会	1月26日(日)	「知の講座」(第3回)
8月 3日(土)	市史講座「古文書講座」(第1回)	2月22日(土)	子ども教室(ひな人形をつくってみよう)
8月10日(土)	市史講座「古文書講座」(第2回)	3月19日(水)	第2回市史編さん審議会
8月17日(土)	市史講座「古文書講座」(第3回)	3月26日(水)	「千葉県北西部地区文化財巡回展 文化の絆 ~モノとヒトとの出会い~」 <~5/18(日)>
8月20日(火)	夏休みスペシャル 「古代にふれてみよう」	3月29日(土)	子ども教室(ミニチュアはにわをつくってみよう)
8月21日(水)	博物館実習生受入<~8/29(木)>		

■統計資料

●予算・決算

(単位：円)

事業名	予算現額	事業名	予算現額
	決算額		決算額
図書・博物館施設管理事業	22,371,766	文化財保護推進事業	2,505,800
	20,678,492		2,337,238
図書・博物館事務管理事業	5,458,000	文化財看板設置及び立替事業	435,000
	4,942,042		420,000
中央図書館及び博物館改修事業	81,565,000	埋蔵文化財発掘調査事業	41,042,180
	81,070,500		40,192,003
博物館活動事業	2,330,000	発掘調査の整理・報告書刊行事業	22,185,020
	2,154,389		19,411,807
一茶双樹記念館維持管理事業	1,019,000	埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理事業	1,689,000
	1,018,392		1,551,432
杜のアトリエ黎明維持管理事業	150,000	受託発掘調査報告書刊行事業	1,800,000
	149,788		1,783,910
企画展開催事業	4,011,000		
	2,951,614		
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明指定管理者事業	12,900,000		
	12,900,000		
市史編さん活動事業	3,585,000	合 計	203,046,766
	2,817,444		194,379,051

※上記予算・決算額には、職員の人件費は含まれていない。

●月別入館者数

月	個人入館者数	昇降機等利用者数	計	団体入館者数	団体数	合計	開館日数	人/日
4 月	2,943	11	2,954	20	1	2,974	25	119.0
5 月	2,015	14	2,029	247	4	2,276	26	87.5
6 月	2,267	18	2,285	374	4	2,659	26	102.3
7 月	3,106	154	3,260	92	4	3,352	26	128.9
8 月	3,441	125	3,566	0	0	3,566	27	132.1
9 月	1,425	29	1,454	29	1	1,483	25	59.3
10 月	1,368	40	1,408	0	0	1,408	26	54.2
11 月	0	0	0	0	0	0	0	
12 月	0	0	0	0	0	0	0	
1 月	0	0	0	0	0	0	0	
2 月	0	0	0	0	0	0	0	
3 月	478	0	478	0	0	478	5	95.6
合 計	17,043	391	17,434	762	14	18,196	186	97.8

※11/1(金)～3/25(火)まで耐震補強工事及び外壁改修工事のため休館

●館外事業参加者数

※知の講座 全 3 回 202 人
 ※博物館子ども教室 全 11 回中 6 回 146 人
 ※セントラルパークフェスタ 2013 100 人

●博物館利用者数 *月別入館者数と館外事業参加者数合計 18,644 人

■出版活動

●出版物

名 称	判	頁	部 数
『流山市立博物館年報 No.35 平成24年度』	A4	49	250
流山市立博物館 調査研究報告書第29号 「流山の地名を歩く」	A4	60	700
流山市史研究 第22号	A5	76	500

●図書販売実績

*絶版非掲載

(一茶双樹記念館) は一茶双樹記念館のみで販売

商品コード	書 名	販 価	販売数	商品コード	書 名	販 価	販売数
101	流山市史 通史編Ⅰ	2,620	3	301	4 流山の絵馬と額	1,260	1
102	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	2	302	6 流山の職人	1,470	0
103	流山市史 八木村誌	4,200	0	303	7 流山の農業	840	0
104	流山市史 流山町誌	4,200	0	304	8 流山の講	1,360	0
105	流山市史 新川村関係文書	4,200	0	305	9 流山の衣生活	1,050	0
106	流山市史 別巻・利根運河資料集	5,250	0	306	10 河川と流山	1,360	3
107	流山市史 近世資料編Ⅰ	5,250	1	307	11 流山の屋敷神	1,470	1
108	流山市史 近世資料編Ⅱ	5,250	0	308	12 流山の道	1,260	3
109	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	0	309	13 流山糧秣廠	1,050	6
110	流山市史 近世資料編Ⅳ	6,300	0	310	16 不思議	1,360	4
111	流山市史 近世資料編Ⅴ	6,300	0	311	18 流山と自転車	580	0
112	流山市史 近世資料編Ⅵ	4,720	0	312	19 中野久木谷頭遺跡	900	6
113	流山市史 植物編	4,200	1	313	20 吉野誠の世界	600	6
114	流山市史 民俗編	6,300	0	314	21 流山の醸造業Ⅰ【資料編】	1,260	6
115	流山市史 文化財編	4,200	0	315	22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1,150	9
201	流山市史研究 第3号	1,050	0	316	23 博物館でタイム・トリップ	710	21
202	流山市史研究 第4号	1,150	1	317	24 流山庚申塔探訪	1,330	4
203	流山市史研究 第5号	1,260	1	318	25 懐かしの流山Ⅱ	700	27
204	流山市史研究 第6号	1,150	2	319	26 中世の流山を語る	1,000	9
205	流山市史研究 第7号	1,260	1	320	27 利根運河120年の記録	1,000	12
206	流山市史研究 第8号	1,150	1	321	28 前方後方墳と方墳	1,000	9
207	流山市史研究 第9号	1,150	1	401	聞き書き 流山の野菜作り	340	2
208	流山市史研究 第10号	1,260	0	402	聞き書き 電化製品のある暮らし	380	1
209	流山市史研究 第11号	1,150	1	403	展示図録・第2集	520	7
210	流山市史研究 第12号	1,050	0	404	館蔵品図録	1,050	1
211	流山市史研究 第13号	1,050	0	405	館蔵品図録Ⅱ	1,050	0
212	流山市史研究 第14号	1,050	2	406	笹岡了一・人と画業の軌跡	730	0
213	流山市史研究 第15号	1,050	1	407	流山市文化財マップ	300	18
214	流山市史研究 第16号	730	1	408	聞き書き 流山の昔の暮らし	380	8
215	流山市史研究 第17号	500	6	409	三輪野山貝塚調査概要報告書	1,000	27
216	流山市史研究 第18号	500	0	501	メモパッド	100	46
217	流山市史研究 第21号	500	3	502	30周年記念テレカ+メモパッド	600	2
	絵葉書セット (一茶双樹記念館)	800	1		短冊 (一茶双樹記念館)	700	2
	絵葉書バラ (一茶双樹記念館)	100	50				
H25年度 販売数						320	

● 図書寄贈実績

受付日	寄贈先	書名	部数	事由
4月12日(金)	株式会社 芳林社	調査研究報告書 2 3 「博物館でタイム・トリップ」	1	情報誌取材
		調査研究報告書 2 7 「利根運河 1 2 0 年の記録」	1	
5月21日(火)	野田市教育委員会	調査研究報告書 2 7 「利根運河 1 2 0 年の記録」	1	寄贈依頼
5月21日(火)	柏市教育委員会	調査研究報告書 2 7 「利根運河 1 2 0 年の記録」	1	寄贈依頼
6月 5日(水)	千葉県文化財課	調査研究報告書 2 7 「利根運河 1 2 0 年の記録」	2	寄贈依頼
9月 5日(木)	国交省利根運河事務所	調査研究報告書 2 7 「利根運河 1 2 0 年の記録」	2	寄贈依頼
11月13日(水)	株式会社 グリーンダイナミクス (一茶双樹俳句交流大会)	メモパッド	6	交流大会 流山市立博物館賞 賞品
		調査研究報告書 2 3 「博物館でタイム・トリップ」	3	
12月10日(火)	キッコーマン国際食文化研究センター	調査研究報告書 2 1 「流山の醸造業Ⅰ【資料編】」	1	みりん 2 0 0 年資料
		調査研究報告書 2 2 「流山の醸造業Ⅱ【本文編】」	1	
12月17日(火)	吉川市教育委員会	流山市史 通史編	1	寄贈依頼
12月17日(火)	吉川市立図書館	流山市史 近世資料編Ⅰ	1	寄贈依頼
		流山市史 近世資料編Ⅱ	1	
		流山市史 近世資料編Ⅲ	1	
		流山市史 近世資料編Ⅳ	1	
		流山市史 近世資料編Ⅴ	1	
		流山市史 近世資料編Ⅵ	1	
		流山市史 文化財編	1	
		流山市史 民俗編	1	
		流山市史 植物編	1	
		流山市史 別巻・利根運河資料集	1	
1月 9日(木)	千葉県文化財課(文化庁)	調査研究報告書 2 1 「流山の醸造業Ⅰ【資料編】」	1	寄贈依頼
		調査研究報告書 2 2 「流山の醸造業Ⅱ【本文編】」	1	
		「館蔵品図録Ⅱ」	1	
		「学校教材用 資料目録第 4 集」	1	
2月26日(水)	生涯学習部長	流山市文化財マップ	1	議会資料
2月28日(金)	利根運河交流館	調査研究報告書 2 1 「流山の醸造業Ⅰ【資料編】」	1	寄贈依頼
		調査研究報告書 2 2 「流山の醸造業Ⅱ【本文編】」	1	

3月 6日(木)	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター	調査研究報告書 2 3 「博物館でタイム・トリップ」	1	提供依頼
		「流山市立博物館年報 No. 34 平成23年度」	1	
		「流山市立博物館年報 No. 35 平成24年度」	1	
		流山市埋蔵文化財調査報告 Vol. 40 「流山市三輪野山貝塚 発掘調査 概要報告書」	1	
3月 7日(金)	流山本町 利根運河 ツーリズム推進室	調査研究報告書 2 1 「流山の醸造業Ⅰ【資料編】」	1	資料として 活用
		調査研究報告書 2 2 「流山の醸造業Ⅱ【本文編】」	1	
3月11日(火)	鏑木 忠良氏	流山市史 資料目録	1	資料寄贈者
		流山市史 近世資料編Ⅱ	1	
		流山市史 八木村誌	1	
		調査研究報告書 2 3 「博物館でタイム・トリップ」	1	

■施設管理

●第 2 展示室利用状況

企画展等で利用していない時は、市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出しをしている。

利用期間	主催者	利用内容	期間内 入館者数
4月 2日(火)～4月23日(火)	新選組流山隊	「近藤勇と土方歳三 離別までの90日」	2,217人
4月24日(水)～4月29日(月・祝)	流風会	「第11回 流風会作品展」	757人
合 計			2,974人

参考

5月 2日(木)～6月16日(日)小企画展「最新発掘速報展」 39日間
 6月30日(日)～9月 1日(日) 企画展「ちょっと昔の暮らし」 55日間
 3月26日(水)～3月30日(日) 「千葉県北西部地区文化財巡回展
 文化の絆 ～モノとヒトの出会い～」 5日間

※平成 26 年度は 5 月 18 日(日)まで開催(41 日間)

・主催事業で使用した日数：合計 99 日

※平成 25 年 11 月 1 日(金)～平成 26 年 3 月 25 日(火)まで耐震補強工事及び外壁改修工事のため、全館休館した。

2 展示公開事業

■最新発掘速報展

開催期間＝平成 25 年 5 月 2 日（木）～同年 6 月 16 日（日）

観覧者数＝3,350 人 ＊会期 39 日間



開催趣旨

平成 23・24 年度において市教育委員会が発掘調査を実施した遺跡についての展示・解説・報告会を行い、市内の埋蔵文化財に対しての理解・普及を図る。

展示遺跡

小谷貝塚・名都借城跡・野々下貝塚・
上新宿貝塚・このす台第Ⅳ遺跡・
長崎金乗院遺跡・三輪野山貝塚

【展示状況】



■企画展「ちょっと昔の暮らし」

開催期間＝平成 25 年 6 月 30 日（日）～同年 9 月 1 日（日）

観覧者数＝7, 278 人 ＊会期 55 日間



開催趣旨

小学校 3 年生は社会科単元「かわってきた人びとの暮らし」で、100 年くらい前から現在に至るまでの道具や暮らしの移り変わりを調べる学習をしている。その一環として、夏休み中の博物館訪問をすすめる学校も多い。

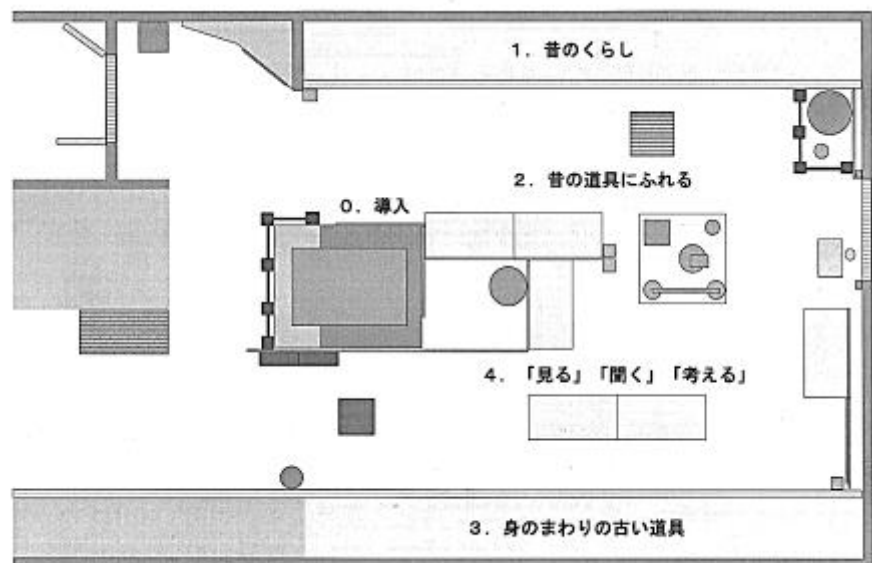
恒例となったこの企画展では、「ちょっと昔」の民具や写真などを展示することにより、子どもたちの学習の手助けとなることを目指した。

また、来館いただく老若男女が、100 年くらい前から現在に至る道具や暮らしの移り変わりに思いを馳せ、語り合う場となることを意図した。

【展示状況】



【展示構成図】



■千葉県北西部地区文化財巡回展「文化の絆 ～モノとヒトの出会い～」

開催期間＝平成 26 年 3 月 26 日（水）～同年 3 月 30 日（日）

※会期は 5 月 18 日（日）まで実施

観覧者数＝478 人（全会期＝4,417 人） *会期 5 日間（全会期＝46 日間）



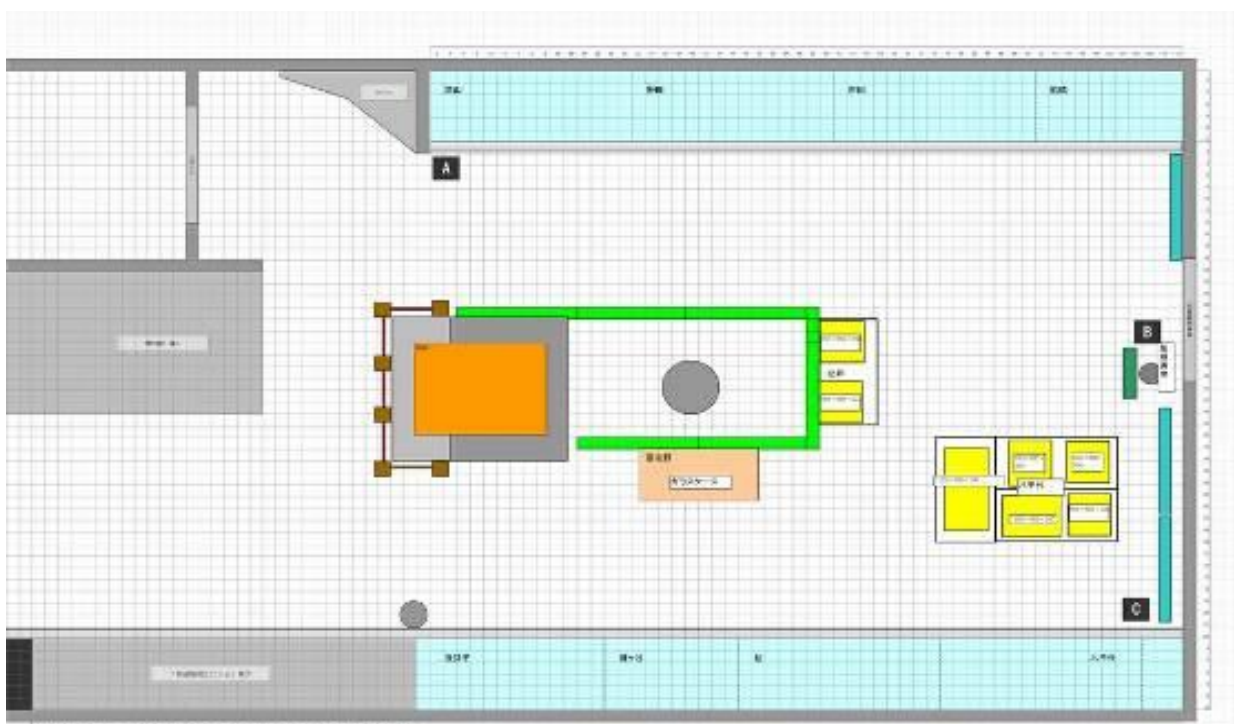
開催趣旨

千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会（11市）と共催で、流山市を含めた北西部地区の弥生時代を中心に当時のモノやヒトが広域に交流していたことについての展示を行い、文化財への理解・普及を図る。

【展示状況】



【展示構成図】



3 教育普及事業

■企画展関連事業

●最新発掘速報展関連事業

展示の理解を深めるため、関連事業を実施した。

発掘成果報告

5 月 1 9 日（日）

参加者 2 1 人

ギャラリートーク

企画展会期中に、担当学芸員によるギャラリートークを 4 回実施し、合計 4 5 人の参加があった。

5 月 1 1 日（土）午前・午後 参加者 3 5 人

6 月 1 日（土）午後 参加者 5 人

6 月 8 日（土）午後 参加者 5 人



発掘成果報告会会場



ギャラリートーク

●企画展「ちょっと昔の暮らし」関連事業

企画展開催中に「図書館・博物館の夏祭り」のメニューとして、昔の道具や昔あそびを体験する事業等を実施した。

回	期日	講師	演題	参加者数
1	7月23日(火) ～24日(水)	博物館職員・ 昔のあそび と遊ぼう会	昔の道具を体験してみよう 布ぞうりをつくろう 昔あそびをしよう 他	237人



昔のあそび体験（あやとり）



昔のあそび体験（けん玉）

■博物館「知の講座」～東京理科大学の最先端～

市民の知的欲求に応えるために最新最先端の学問的情報を発信する講座。

回	期 日	講 師	演 題	参加者数
1	1 1 月 3 0 日 (土)	中里 健一郎 (東京理科大学理工 学部物理学科助教)	中性子星には何が詰 め込まれているのか	6 3 人
2	1 2 月 1 4 日 (土)	鈴木 英之 (東京理科大学理工 学部物理学科教授)	ビッグバン・星の一生 と元素の起源	6 1 人
3	1 月 2 6 日 (日)	樋上 賀一 (東京理科大学薬学 部生命創薬科学科教 授)	健康寿命延伸のため に	7 8 人
参加者数合計				2 0 2 人

■大人の講座

教育普及活動の一環として、大人を対象とした講座。1 講座を実施した。

回	期 日	講 師	演 題	参加者数
1	6 月 1 3 ・ 2 0 ・ 2 7 日 (木) (全 3 回)	博物館職員	アングイン織を体験	2 7 人

■博物館子ども教室

小中学生を対象として、「茶道教室」「勾玉づくり」「アンギンづくり」等の体験講座を、12月を除き、毎月1回実施した。

回	期日	講師	内容	参加者数
1	4月20日(土)	博物館職員	コハクで勾玉・管玉をつくってみよう1	12人
2	5月11日(土)	博物館職員	コハクで勾玉・管玉をつくってみよう2	13人
3	6月8日(土)	流山市茶道親和会	茶道教室	13人
4	7月30日(火) 8月6日(火) 13日(火) 22日(木)	博物館職員	考古学講座(全4回)	19人
5	8月14日(水)	東京大学サイエンスコミュニケーションサークルCAST	科学教室～空気の不思議～	160人
6	9月21日(土)	博物館職員	貝アクセサリーをつくってみよう	26人
7	10月19日(土)	博物館職員	アンギン織りを体験してみよう	4人
8	11月16日(土)	博物館職員	万華鏡を作ってみよう	21人
9	1月18日(土)	流山市青少年育成会議・博物館職員	親子たこあげ大会・たこ作り教室・正月遊び	70人
10	2月22日(土)	博物館職員	ひな人形をつくってみよう	12人
11	3月29日(土)	博物館職員	ミニチュアはにわをつくってみよう。	10人
参加者数合計				360人

会場：流山市中央図書館会議室（下記を除く）

3.10 流山市一茶双樹記念館

6.7.8 流山市立森の図書館

9 流山市ほっとプラザ下花輪

●子ども教室

「セントラルパークフェスタ 2013」 平成 25 年 6 月 2 日（日）

内容
勾玉を作ってみよう・土器を持ってみよう・アンギン織をしてみよう
参加者 100名

※主催：流山市民活動推進センター 会場：流山市生涯学習センター

●夏休みスペシャル

「古代にふれてみよう」平成 25 年 8 月 20 日（火）

内容
土器を洗ってみよう・土器を持ってみよう・貝塚の貝を調べてみよう・アンギン織をしてみよう
参加者 179名

■博物館実務実習生の受入れ

平成 25 年度の博物館実習生は、8 月 21 日(水)から 29 日(木)までのうち 6 日間、実習生 5 名を受け入れた。

博物館実務実習日程

期 日	実 習 内 容
8 月 21 日(水)	ガイダンスと館の概要説明（講義）・館内見学 課題学習（相互発表）・収集保管の流れ（講義）
8 月 22 日(木)	文化財保護の現況と市内の文化財（講義・見学） 教育普及事業のサポート（実習）
8 月 23 日(金)	考古資料の保管と取扱い（実習）
8 月 27 日(火)	展示手法についての課題学習（見学・展示批評） 新収蔵資料の整理と目録作成（実習）
8 月 28 日(水)	新収蔵資料の整理と目録作成（実習）
8 月 29 日(木)	管理業務（実習）・反省会

博物館実務実習生

No.	大 学 名	学 部 名	学 年	性 別	居 住 地
1	二松学舎大学	文学部	4	女	松戸市
2	昭和女子大学	人間文化学部	4	女	野田市
3	聖徳大学	人文学部	3	女	流山市
4	江戸川大学	社会学部	4	男	流山市
5	昭和女子大学	人間文化学部	4	女	柏市

■講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

期日	派遣先	内容	参加者数
5月10日(金)	八木南小学校	6年生 社会科学習 勾玉づくり	23人
6月10日(月)	流史会	講義「旧長福寺愛染明王坐像の奉納木剣について」	21人
12月13日(金)	流史会	野々下貝塚 第2地点 遺跡見学会	17人
1月15日(水)	八木南小学校	3年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	32人
1月28日(水)	西深井小学校	3年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	33人
1月31日(金)	東深井小学校	3年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	140人
2月 6日(木)	長崎小学校	3年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	94人
2月13日(木)	向小金小学校	3年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	97人
2月20日(木)	江戸川台小学校	3年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	102人
参加者数合計			559人

■協力事業

市内の文化事業団体が実施する次の事業に協力した。

実施日	事業名	主催団体
10月 6日(日)	第9回 一茶双樹まつり	(株)グリーンダイナミクス 流山歴史文化研究会
11月 3日(日)	第8回 利根運河まつり	(株)すばる 流山歴史文化研究会

■職場体験学習

市内の中学校からの要請により、キャリア教育推進事業に協力した。体験学習の場所は博物館及び西深井埋蔵文化財整理室。

実施日	学校名・学年	参加者数
1 1 月 1 3 日 (水) ～ 1 5 日 (金)	市立西初石中学校 2 年生	2 人
1 1 月 2 6 日 (火) ～ 2 7 日 (水)	市立東深井中学校 2 年生	2 人

市内の小学校からの要請により、教員を対象とした「平成 25 年度フォローアップ研修Ⅱ」の一環として、博物館において体験研修を実施した。

実施日	学校名・学年	参加者数
7 月 2 3 日 (火)	市立流山北小学校 教諭	1 人

市内の中学校からの要請により、美術部の活動の一環として「出土遺物デッサン会」の実施に協力した。場所は西深井埋蔵文化財整理室。

実施日	学校名・学年	参加者数
1 1 月 3 0 日 (土)	市立東深井中学校 1・2 年生	5 人

■遺跡現地説明会

市が実施している野々下貝塚第 2 地点の発掘調査現場を公開して、調査の進め方や遺構・遺物についての説明会を実施した。

実施日	遺跡名	参加者数
1 0 月 5 日 (土) ・ 6 日 (日)	野々下貝塚第 2 地点	1 1 0 人

4 調査研究事業

■企画展「ちょっと昔の暮らし」に関する調査研究

平成 25 年度企画展「ちょっと昔の暮らし」の開催に向け、民具・写真等を対象として調査研究を行い、企画展開催に備えた。

期間＝4 月～3 月

■企画展「流山の地名」に関する調査研究

平成 26 年度「流山の地名を歩く」の開催に向け、調査研究を行い、調査研究報告書を刊行するとともに、企画展開催に備えた。

期間＝4 月～3 月

■建造物に関する調査研究

これまでの市内建造物調査の実績を確認し、調査研究報告書の刊行に備えた。

期間＝4 月～3 月

5 市史編さん事業

■流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進に当たり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため、平成 25 年 12 月 20 日（金）及び平成 26 年 3 月 19 日（水）に開催した。

流山市史編さん審議会委員名簿

区 分	氏 名	役 職	備 考
第 1 号 選 出	相原 正義	聖徳大学・中央学院大学講師	副会長
	大出 俊幸	流山市立博物館友の会運営委員 元新人物往来社社長	
	小川 浩	元昭和女子大学講師	会 長
	小疇 尚	明治大学名誉教授	
	下津谷達男	日本考古学協会会員	
	清藤 一順	元千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部長	
	堀部 昭夫	元千葉県立現代産業科学館副館長	
	村田 一二	元小中学校長	
	山田 友治	聖徳大学講師	

任期 平成 24 年 10 月 1 日から平成 26 年 9 月 30 日まで

■流山市史編集委員会

流山の歴史に関する書物を刊行する場合、原稿の執筆者、監修者及び専門知識をもつ委員を委嘱して組織する委員会である。平成 25 年度は、編集等を行う刊行物がなかったため、開催しなかった。

流山市史編集委員会委員名簿

区 分	氏 名	役 職	備 考
監修者	小川 浩	元昭和女子大学講師 流山市史編さん審議会会長	会長 監修
専門知識 を 有する者	石神 裕之	慶応義塾大学准教授	原始 古代 中世
	中山 文人	松戸市立博物館学芸員	中世
	猪股 寛	野田市郷土博物館学芸員	近世
	松丸 明弘	千葉県立東葛飾高等学校教諭	近代 現代
執筆者	博物館学芸係	—	職命

任期 平成 20 年 3 月 13 日から刊行物刊行日まで

■事業

●古文書の解読

寄贈・寄託された古文書や借用した古文書の解読を継続して進め、流山の歴史を明らかにする。

収蔵点数 24, 213 点のうち、平成 25 年度は恩田家文書 199 点について解読を行った。

●史料の収集・整理・保管

流山市三輪野山に所在する中村剛家の長屋門 2 階に収蔵されていた古文書 2, 250 点について、目録を作成した。

■市史講座「古文書講座」

市史編さん活動事業の一環として、初心者を対象とした古文書講座を実施した。全 4 回を開催し、1 回目は古文書の形態や解読方法などの基礎を学習し、2 回目以降は近世古文書の解読を行った。

講師は 4 回とも海老原慶法（東京工芸大学芸術学部講師）

回	期 日	内 容	参加者数
1	8 月 3 日(土)	古文書の基礎を学ぼう	3 6 人
2	8 月 1 0 日(土)	「五人組御改帳」(狼家)	3 8 人
3	8 月 1 7 日(土)	「五人組御改帳」(狼家)	2 9 人
4	8 月 3 1 日(土)	「五人組御改帳」(狼家)	2 5 人
参加者数合計			1 2 8 人

6 収集保管事業

■新収蔵資料

受贈資料一覧

(敬称略)

No.	受入日	資料名	点数	寄贈者
1	4月24日(水)	上衣・絵葉書	25	笠原 修
2	4月24日(水)	流山市立南部中学校 1968年卒業記念風呂敷	1	大野 千恵子
3	6月 5日(水)	手動式計算機	1	本山 辰雄
4	6月 5日(水)	古写真(流鉄の機関車)	2	青柳 宏幸
5	7月 3日(水)	おひつ・米びつ	3	古宮 ひさ
6	7月 4日(木)	昭和十四年流山尋常高等小学校 卒業記念アルバム	1	青柳 宏幸
7	7月 9日(火)	「地引帳」他	20	中山 誠一
8	7月31日(水)	市野谷村絵図 他	4	吉田 稔和
9	8月 1日(木)	写真ネガ	20	大倉 秀之
10	8月20日(火)	古文書 他	37	吉場 豊晃
11	9月 5日(木)	8ミリ撮影機	1	小川 昇
12	10月 3日(木)	現代農政関係文書	35	中山 誠一
13	10月 9日(水)	畑鍬・金尺	2	秋谷 敏文
14	10月16日(水)	高札	1	海老原 柏芽
15	11月 8日(金)	安蒜家文書 No.22～82	61	安蒜 智
16	1月 8日(水)	2020東京オリンピック 招致運動バッジ	1	中村 滋
17	1月24日(金)	農具	6	秋元 英雄
18	2月 4日(火)	ガスコンロ	1	流山市立 鰯ヶ崎小学校
19	3月12日(水)	木札・版木 他	18	鎗木 忠良
合 計			240点	

■二次資料

購入図書 1 6 冊

受贈図書類 3 3 1 点 (図書 3 2 7 冊・DVD 4 点)

■資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況一覧

(敬称略)

No.	貸出期間	資料名称	点数	貸出先	事由
1	1 0 月 4 日(金)～ 1 0 月 1 5 日(火)	唐箕・千歯こき	3	流山青年会議所	演示
2	1 0 月 1 9 日(土)～ 1 1 月 6 日(水)	ウィーン万国博メ ダル 他	4	一茶双樹記念館・杜のアトリ エ黎明指定管理者 (株)グリーンダイナミクス	展示
3	1 1 月 3 日(日)～ 1 1 月 6 日(水)	紙芝居「ムルデルさ んの涙」 他	1 2	流山歴史文化研究会	演示
4	1 2 月 3 日(火)～ 1 2 月 5 日(木)	紙芝居「流山へきた 一茶のおじさん」	1	流山市公民館	演示
5	1 月 2 2 日(水)～ 1 月 2 3 日(木)	手桶・炭火アイロン 他	7	流山市立西初石小学校	演示
6	1 月 2 4 日(金)～ 1 月 3 0 日(木)	手動式計算機・石臼 他	5	流山市立鰯ヶ崎小学校	演示
7	1 月 3 1 日(金)～ 2 月 4 日(火)	羽釜・鉄瓶 他	9	流山市立流山北小学校	演示
8	2 月 5 日(水)～ 2 月 6 日(木)	羽釜・炭火アイロン 他	1 8	流山市立長崎小学校	演示
9	2 月 2 0 日(火)～ 3 月 1 1 日(火)	柄鏡・こうがい 他	1 3	一茶双樹記念館・杜のアトリ エ黎明指定管理者 (株)グリーンダイナミクス	展示
合 計			7 2 点		

■資料の閲覧・撮影・転載許可

博物館資料閲覧・撮影・転載許可一覧

(敬称略)

No.	許可日	資料名称	点数	申請者	目的
1	4 月 9 日(火)	博物館内外観・東深井古墳群出土埴輪	1 2	(有)スタジオパラム	掲載
2	4 月 1 2 日(金)	相馬大作関係資料	4	下斗米 哲明	閲覧 撮影
3	4 月 1 2 日(金)	写真 (蒸気船銚子丸)	1	(株)芳林社	掲載
4	5 月 8 日(水)	写真 (水道局の歴史)	4	流山市水道事業管理者	掲載
5	5 月 2 9 日(水)	写真 (蒸気船銚子丸)	1	(株)スパイスファクトリー	映像
6	8 月 1 0 日(土)	板碑 (小金丸)	1	鵜沢 滋子	閲覧 撮影
7	9 月 2 5 日(水)	古文書 (岡田清家文書他)	5	井上 知明	閲覧
8	1 0 月 2 日(水)	写真 (鰯ヶ崎風景)	6	山内 勇治	掲載
9	1 1 月 8 日(金)	写真(懐かしの流山Ⅱ掲載写真)	7	NHK 千葉放送局 東葛報道室	放映
1 0	1 1 月 2 0 日(水)	写真 (鰯ヶ崎風景)	1 0	清水 一広	展示
1 1	1 2 月 1 1 日(水)	写真(天晴・万上ポスター)	2	練馬区立石神井公園 ふるさと文化館	展示
1 2	1 2 月 2 0 日(金)	みりん関係資料(秋元家文書・書籍他)	6	川根 正教	掲載
1 3	2 月 1 3 日(木)	鍋木亮家文書(鍋木学校関係文書)	一括	笹川 知樹	閲覧 撮影
1 4	2 月 2 5 日(水)	写真(三輪野山貝塚出土遺物・埴輪)	3	鎌ヶ谷市郷土資料館	掲載
1 5	3 月 2 6 日(水)	鈴木政義氏絵画 (コピー)	1 3	第 3 回流山スプリング フェスタ菜の花まつり 実行委員会	展示
合 計			7 6 点		

7 文化財保護・活用事業

■流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、「流山の祭囃子、神楽等」について市指定とすべきか諮問するため、平成 25 年 8 月 1 日（木）に開催した。

流山市文化財審議会委員名簿

氏 名	役 職	備 考
小川 浩	元昭和女子大学講師	民俗文化財
下津谷達男	日本考古学協会員	埋蔵文化財
武田 昭子	昭和女子大学教授	有形文化財
常木 晃	筑波大学教授	埋蔵文化財
日塔 和彦	東京藝術大学客員教授	有形文化財
古谷 和史	諏訪神社神職	有形文化財 会長
松浦宥一郎	元東京国立博物館上席研究員	埋蔵文化財
山田 友治	東京工芸大学講師	有形文化財
鎧 禮子	聖徳大学教授	記念物 副会長

任期 平成 2 4 年 1 0 月 1 日から平成 2 6 年 9 月 3 0 日まで

■指定文化財

●流山市内の指定文化財数

市内の登録・指定文化財は 41 件である。（単位：件）

区 分	県指定		市指定				国登録
	有形文化財	民俗文化財	無形文化財	有形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	1	28	7	1	2

●千葉県指定文化財一覧

指定番号	名 称	員数	所在地
千有第 169号	安蒜家板石塔婆	2 基	西深井 2 6 1
千有民第 5 号	流山ののみりん醸造用具	121点	加一丁目1225-6

●流山市指定有形文化財一覧

指定番号	種 別	名 称	員 数	所在地	管理者	指定年月日
有形 1	建造物	諏訪神社 (本殿・幣殿・拝殿)	1 棟	駒木657	諏訪神社	昭和55年 3月31日
有形 2	建造物	東福寺 二十一仏板碑	1 基	鰯ヶ崎1033	東福寺	昭和55年 3月31日
有形 3	工 芸	成顕寺 鰯口	1 口	駒木224	成顕寺	昭和55年 3月31日
有形 4	彫 刻	木造愛染明王坐像	1 軀	中58-1 (愛染堂)	光明院	昭和56年 2月24日
有形 5	彫 刻	菩薩形坐像	1 軀	流山6-651	光明院	昭和59年 3月30日
有形 6	彫 刻	観音菩薩坐像	1 軀	名都借980	広寿寺	昭和59年 3月30日
有形 7	彫 刻	観音菩薩立像	1 軀	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年 3月30日
有形 8	彫 刻	阿彌陀如来坐像	1 軀	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年 3月30日
有形 9	彫 刻	鬼子母神立像及び十羅刹女立像	11軀	西平井1432	本覚寺	昭和59年 3月30日
有形 10	彫 刻	日蓮上人坐像	1 軀	駒木台185	法栄寺	昭和59年 3月30日
有形 11	彫 刻	金剛力士立像	2 軀	鰯ヶ崎1033	東福寺	昭和59年 3月30日
有形 12	彫 刻	金剛力士立像	2 軀	名都借1024-1	清瀧院	昭和59年 3月30日
有形 13	彫 刻	阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像	1,001軀	鰯ヶ崎1023-2 (千仏堂)	東福寺	昭和59年 3月30日
				鰯ヶ崎1033		平成19年 7月27日 所在の場所変更
		阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像及び結縁交名木札	一括	鰯ヶ崎1033	東福寺	平成21年12月 9日 追加指定
有形 14	彫 刻	石造十二神将	12軀	市野谷563-1 (円東寺)	光明院	昭和62年 6月 4日
				市野谷563-1	円東寺	平成16年12月 1日 管理者変更
有形 15	建造物	富士塚	1 基	流山1-153	浅間神社	昭和62年 6月 4日
※有形 16～19		指定変更により欠番				
有形 20	歴 史	額	1 面	流山4-359 (流山小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形 21	歴 史	鬼瓦	7 点	流山4-359 (流山小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形 22	歴 史	鬼瓦	7 点	中野久木339 (新川小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形 23	絵 画	絹本着色不動明王及び二童子像	1 幅	名都借1024-1	清瀧院	平成 2年12月 4日
有形 24	絵 画	紙本淡彩大日如来像	1 幅	鰯ヶ崎1033	東福寺	平成 2年12月 4日
有形 25	絵 画	紙本着色釈迦涅槃図	1 幅	駒木224	成顕寺	平成 2年12月 4日
有形 26	絵 画	絹本着色釈迦十六善神像 付外箱及び大般若経	1 幅	桐ヶ谷230	西栄寺	平成 2年12月 4日

有形 27	絵 画	紙本著色道興大師像	1 幅	鰯ヶ崎1033	東福寺	平成 2年12月 4日
有形 28	絵 画	紙本著色日蓮上人像	1 幅	流山2-130	常与寺	平成 2年12月 4日
有形 29	建造物	鰯ヶ崎三本松古墳の碑 (下総國鰯崎邨古冢碑)	1 基	鰯ヶ崎1265	個人	平成15年 3月31日
有形 30	歴 史	吉野誠写真資料	2, 193点	流山市立博物館	個人	平成16年 7月 6日
有形 31	建造物	古間木山王塚二十一仏 板碑	1 基	非公表	個人	平成20年 5月 7日
有形 32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1 基	流山市立博物館	流山市	平成20年 5月 7日

●流山市指定無形文化財一覧

指定番号	種別	名 称	保持団体	指定年月日
無形 1	芸能	流山の祭囃子、神楽等	赤城保存会	平成25年9月20日

●流山市指定民俗文化財一覧

指定番号	区 分	名 称	伝承者・伝承地・管理者・所在地	実施日・員数	指定年月日
民俗 1	無 形	鰯ヶ崎おびしゃ行事	鰯ヶ崎おびしゃ行事保存会 鰯ヶ崎 雷神社	1月20日	昭和52年12月22日
民俗 2	無 形	デンガラ餅行事	デンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月 9日	昭和52年12月22日
民俗 3	無 形	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月10日	昭和54年 1月23日
民俗 4	有 形	浄蓮寺小絵馬	浄蓮寺 流山市野々下1-159	1 式	昭和62年 6月 4日
民俗 5	有 形	「梅の図」絵馬	天神社 流山市大畔297	1面	昭和62年 6月 4日
民俗 6	有 形	「俵藤太百足退治の 図」絵馬	東福寺 流山市鰯ヶ崎1033	1面	昭和62年 6月 4日
民俗 7	有 形	流山三丁目庚申講関係 資料	流山三丁目自治会 流山三丁目322地先、349	113点	平成23年 7月19日

●流山市指定記念物一覧

No	種 別	名 称	面 積	所在地	管理者	指定年月日
1	史 跡	小林一茶寄寓の地	1, 009. 46㎡	流山6-670-1	流山市	平成2年12月4日

●国登録有形文化財

No	名 称	面 積	所在地	管理者	登録年月日
1	呉服新川屋店舗	5 5 ㎡	加6-1305	個人	平成16年11月 8日
2	寺田園旧店舗	6 7 ㎡	加2-101-1	個人	平成23年 7月25日

■文化財保護推進事業

●文化財調査事業

流山旧市街の国登録有形文化財への推薦希望している建造物の実測を行い平面立面の図化を行った。

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	清水屋本店実測調査	流山二丁目 26	平成25年6月13日(木)～ 7月31日(水)	国登録有形文化財(建造物)に推薦を希望している清水屋本店(和菓子や店舗)の推薦資料を整えるために必要な図面作成と写真撮影を行った。
2	国登録有形文化財候補建造物実地調査	旧流山市街 各所	平成25年8月 1日(木)、 8月 7日(水)	国登録有形文化財(建造物)に推薦を希望している清水屋本店・料亭柳家・旧桐ヶ谷商店・笹屋土蔵の実地調査をに日塔文化財審議委員に依頼し実施した。

●文化財周知事業

市内文化財の説明看板設置し、その内容を伝えた。

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	文化財説明看板設置	松ヶ丘 十太夫 江戸川台東	平成26年2月 1日(土)～ 3月28日	市内各所に残る近世小金牧の遺構である野馬土手について周知・保護を内容とする看板を設置した。合計5基

●無形民俗文化財支援事業

3 件の民俗行事の維持について補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	伝 承 地	行事实施年月日
流山市指定無形文化財等 保存事業補助金	大しめ縄行事保存事業	流山 6 丁目 赤城神社	平成26年10月13日(日)
	デンガラ餅行事保存事業	三輪野山 三輪茂侶神社	平成26年 1月12日(日)
	鰯ヶ崎おびしゃ行事保存事業	鰯ヶ崎雷神社	平成26年 1月20日(月)

8 埋蔵文化財保護推進事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを実施して、遺跡の保護に努めた。

(1) 埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など (単位：件)

窓口での包蔵地の確認・開発等の事前相談件数					1,228
内訳	「93条」 提出依頼	「確認依頼」 提出依頼	開発行為時 回答	届出等不要	欠番(記載ミス)
	151	9	116	951	1

開発指導要綱等に基づく事前協議件数										72	
指導 内容	周知遺跡内(全域)				一部遺跡内		周知遺跡外			「遺跡なし 回答」 交付済	取下げ
	「93条」 提出依頼	「93条」 届出済	県指導済	発掘調査 終了済	「確認依頼」 提出依頼	「確認依頼」 届出済	「確認依頼」 提出依頼	「確認依頼」 届出済	届出等不要		
	2	3	1	9	2	0	8	0	44		

書面による確認・協議件数				15
内訳	確認依頼		協議依頼	
	遺跡あり	遺跡なし	遺跡あり	遺跡なし
	8	7	0	0

(2) 周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出(通知)件数 (単位：件)

種 別	受 理 数	指 導				
		協議中	発掘調査	工事立会	慎重工事	取下げ
文化財保護法 第93条 (民間開発届出)	32	0	7	1	23	1
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	3	0	0	3	0	0

(3) つくばエクスプレス沿線土地区画整理地内における土木工事の届出(通知)件数 ＜県事業＞ (単位：件)

地 区 名	受 理 数	指 導				
		協議中	発掘調査	工事立会	慎重工事	取下げ
新市街地地区	13	0	0	10	3	0
運動公園地区	1	0	0	0	1	0

※H25年度より、運動公園地区は、県文化財課が直接調査を担当することになった。

9 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査 7 件と本調査 6 件について、国・県補助対象事業・県補助対象事業等として実施し、開発行為などで失われる遺跡の記録保存に努めた。

NO.	遺 跡 名	所 在 地	発掘期間	面 積	時代・概要	備考
1	西平井根郷遺跡 3	西平井1440番の一部	25. 4. 5(金) ～25. 5. 14(火)	上層本調査 3 7 5 m ² 下層確認 1 6 m ²	縄文時代・平安時代・中近世集落跡	本
2	三輪野山八重塚遺跡K地点	三輪野山二丁目301番4 他	25. 7. 22(月) ～25. 7. 26(金)	4 4 8 m ² / 4, 4 0 9 m ²	縄文時代・古墳時代集落跡	確
3			25. 9. 24(火) ～25. 12. 24(火)	1, 3 9 3 m ²	縄文時代・古墳時代・平安時代・中近世集落跡	本
4	美原野馬土手	美原 1 丁目185番 1 他	25. 10. 22(火) ～25. 10. 23(水)	2 3 m ² / 2 3 1 m ²	近世牧跡	確
5	名都借宮ノ脇遺跡	名都借字東前206番他	25. 10. 10(木) ～25. 10. 23(水)	6 8 0 m ² / 6, 7 6 5. 81m ²	縄文時代・中近世遺物包蔵地	確
6		名都借字あんこう作1126番の一部他	25. 11. 25(月) ～26. 3. 3(月)	2, 7 7 0 m ²	縄文時代・古墳時代・中近世集落跡	本
7	野々下貝塚	野々下1丁目145番30の一部	25. 8. 5(月) ～25. 10. 22(火)	4 9 3. 61m ²	縄文時代貝塚・集落跡	本
8	加東割遺跡3次	加二丁目510番 他	25. 10. 29(火) ～25. 11. 5(火)	1 9 0 m ² / 1, 8 7 4. 66m ²	縄文時代・中近世集落跡	確
9			25. 12. 16(月) ～26. 2. 25(火)	1, 5 9 0 m ²		本
10	野々下元木戸遺跡第7次	野々下3丁目807番	25. 11. 11(月) ～25. 11. 13(水)	4 3 m ² / 5 3 m ²	縄文時代・平安時代遺物包蔵地	確
11	小谷貝塚H地点	江戸川台西4丁目213番3 他	25. 12. 13(金) ～25. 12. 24(火)	7 5 m ² / 7 8 3. 94m ²	縄文時代貝塚・集落跡	確
12	小谷貝塚 I 地点	江戸川台西4丁目198番2	26. 3. 4(火) ～26. 3. 10(月)	2 6 m ² / 2 8 5. 61m ²	縄文時代貝塚・集落跡	確
13	西平井根郷遺跡 4	西平井1422-1 他	25. 5. 14(火) ～26. 1. 7(火)	上層本調査 2, 1 5 0 m ² 確認調査 3 5 m ² /3 4 0 m ² 下層確認 2 4 m ² /1, 0 0 0 m ²	旧石器時代・縄文時代・奈良時代・平安時代・中近世集落跡	本

※確＝確認調査，本＝本発掘調査

※国・県補助対象事業：2・4・5・8・11・12

※県補助対象事業：7

※市単独事業：1・10・13

※市受託事業：6

※民間発掘会社実施：3・9

10 発掘調査の整理・報告書刊行事業

■整理・報告書刊行事業

整理・作業を継続するとともに随時報告書を刊行し、記録保存とその公開を進めた。

N o	遺 跡 名	面 積	時代・概要	整 理 内 容	報告書
1	三輪野山遺跡群	発掘調査対象面積 約21ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
2	西平井・鰭ヶ崎遺跡	発掘調査対象面積 約9.4ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
3	平成24年度市内遺跡	市内遺跡	縄文時代～近世	報告書刊行A4判 36頁 300部	

■受託発掘調査報告書刊行事業

民間開発に伴って発掘調査を実施した遺跡の報告書刊行を進める。

N o	遺 跡 名	面 積	時代・概要	整 理 内 容	報告書
1	三輪野山八重塚遺跡H地点	900m ²	縄文時代 古墳時代	出土遺物の洗浄・注記・接合・復元・実測作業	未定

■出土資料保存処理・分析

出土資料の中から研究上必要な遺物や劣化し易い遺物を選択し、年代測定や保存処理作業を業務委託により実施した。

N o	名 称	内 容
1	三輪野山遺跡群出土炭化材年代測定業務委託	三輪野山遺跡群で検出された炭窯の年代を把握するため、出土した炭化材(7点)の年代測定業務を委託した。
2	西平井根郷遺跡出土鉄鍋保存処理業務委託	西平井根郷遺跡から出土した鉄鍋について、劣化を防ぐための保存処理及び付着物などの成分分析を委託した。

1 1 流山市立博物館のあらまし

■設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、流山市市制施行 10 周年記念事業のひとつで、市立図書館との複合施設として昭和 53 年 6 月 1 日に開館した。用地はかつて、葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。流山市が首都 30 km 圏内に位置し人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するためである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室をもち、民具等資料の収蔵・展示も行っていた。郷土資料館はそれをさらに充実拡大するものであった。

■沿革

昭和 42 年 1 月 1 日	流山市市制施行
昭和 42 年	教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する
昭和 49 年	流山市の 3 か年実施計画に市立図書館の構想が盛り込まれる
昭和 50 年	実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮上、市制施行 10 周年記念事業に位置付けられる
昭和 51 年 4 月 1 日	流山市文化財保護条例施行 市史編さん室設置
昭和 52 年	コレクター永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ
昭和 52 年 7 月 15 日	郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当
昭和 53 年 4 月 1 日	「流山市郷土資料館」公の施設として設置 館長の下に庶務係と学芸係
昭和 53 年 6 月 1 日	流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」 「武士と町人ー永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年企画展を開催する
昭和 54 年 10 月 1 日	設置条例を改正し、教育機関となる
昭和 55 年 3 月 1 日	流山市郷土資料館協議会設置
昭和 55 年 3 月 20 日	博物館法に基づく登録館となる
昭和 55 年 4 月 1 日	文化財保護行政を社会教育課に移管
昭和 56 年 4 月 1 日	流山市史編さん審議会条例施行
昭和 57 年 3 月 31 日	流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行
昭和 59 年 4 月 1 日	名称を「流山市立博物館」と改称する 教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する 機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博物館に統合され、市史編さん係となる
昭和 63 年 9 月 3 日	永井コレクションを中心にオーストラリア ブロードメドウ市で「日本文化展」を開催 9 月 30 日まで
昭和 63 年 10 月 15 日	企画展「武士と町人ー永井コレクションよりー」を収蔵展に展示替え
平成 7 年 4 月 4 日	一茶双樹記念館開館
平成 9 年 4 月 1 日	機構改革により社会教育部が生涯学習部となる

- 平成 12 年 12 月 22 日 リニューアル改修工事着手
- 平成 13 年 4 月 1 日 常設展を新たにし、第 2 展示室を設置してリニューアルオープン
- 平成 13 年 10 月 10 日 杜のアトリエ黎明開館
- 平成 14 年 4 月 1 日 一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー（杜のアトリエ黎明）が博物館の所管となる
機構改革により管理係と学芸係となる
- 平成 18 年 4 月 1 日 指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・運営が指定管理者となる。（平成 18 年度指定管理者：(株)グリーンダイナミクス）
- 平成 19 年 4 月 1 日 流山市史編集委員会設置要綱施行
- 平成 20 年 3 月 31 日 流山市立博物館協議会の廃止（生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を審議会に委ねることとなった。）
- 平成 20 年 11 月 17 日 一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入（334.6 m²）
- 平成 21 年 4 月 1 日 市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され課名が「図書・博物館」となる。また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなった。
- 平成 23 年 3 月 11 日 東日本大震災発生。3 月 31 日まで全面休館とし、館内点検及び節電対策を行った。
- 平成 24 年 12 月 1 日 ESCO 事業(照明・空調工事)実施に伴い、12 月 31 日まで中央図書館・博物館は全館休館となった。
- 平成 25 年 11 月 1 日 中央図書館・博物館全館で耐震補強工事及び外壁改修工事を実施し、平成 26 年 3 月 25 日まで全館休館となった。



流山市立博物館(工事中外観)



流山市立博物館(工事完了後)



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

6 建物総工費 254,613 千円

内 訳

本体工事費	178,269,210 円
電気工事費	28,500,000 円
付帯工事費 給排水工事費 冷暖房工事費 小 計	12,606,000 円 28,064,000 円 69,170,000 円
その他 事務費 外構工事費 小 計	6,613,000 円 560,790 円 7,173,790 円
合 計	254,613,000 円

7 資金内訳

国庫補助金	32,000,000 円
県費補助金	32,000,000 円
地 方 債	50,000,000 円
一 般 財 源	140,613,000 円
合 計	254,613,000 円

8 展示設計・施工

日本エキジビション企画プロダクション

9 展示総事業費 46,250 千円

10 収蔵庫増設費 19,600 千円

11 リニューアル事業費 43,129 千円

■設備概要

1 電気設備

- (1) 受電設備 3 相 3 線 6,600V 50Hz
- (2) 変圧器 屋外用油入自冷式
- (3) 進相コンデンサー 3 相 100KVA 2 台
- (4) 予備電源（蓄電池） 12V 120AH

2 空調設備

- (1) 一般系統 冷温水機・空気調和機
- (2) 収蔵庫系統 空冷式空調機・24 時間運転
- (3) 展示ケース系統 空冷式空調機・24 時間運転

3 放送設備

- (1) 普通用・一般アナウンス
- (2) 非常用

5 防火設備

- (1) ハロン 1301 消化設備（収蔵庫）
- (2) 自動火災報知設備
- (3) 屋内消火栓設備

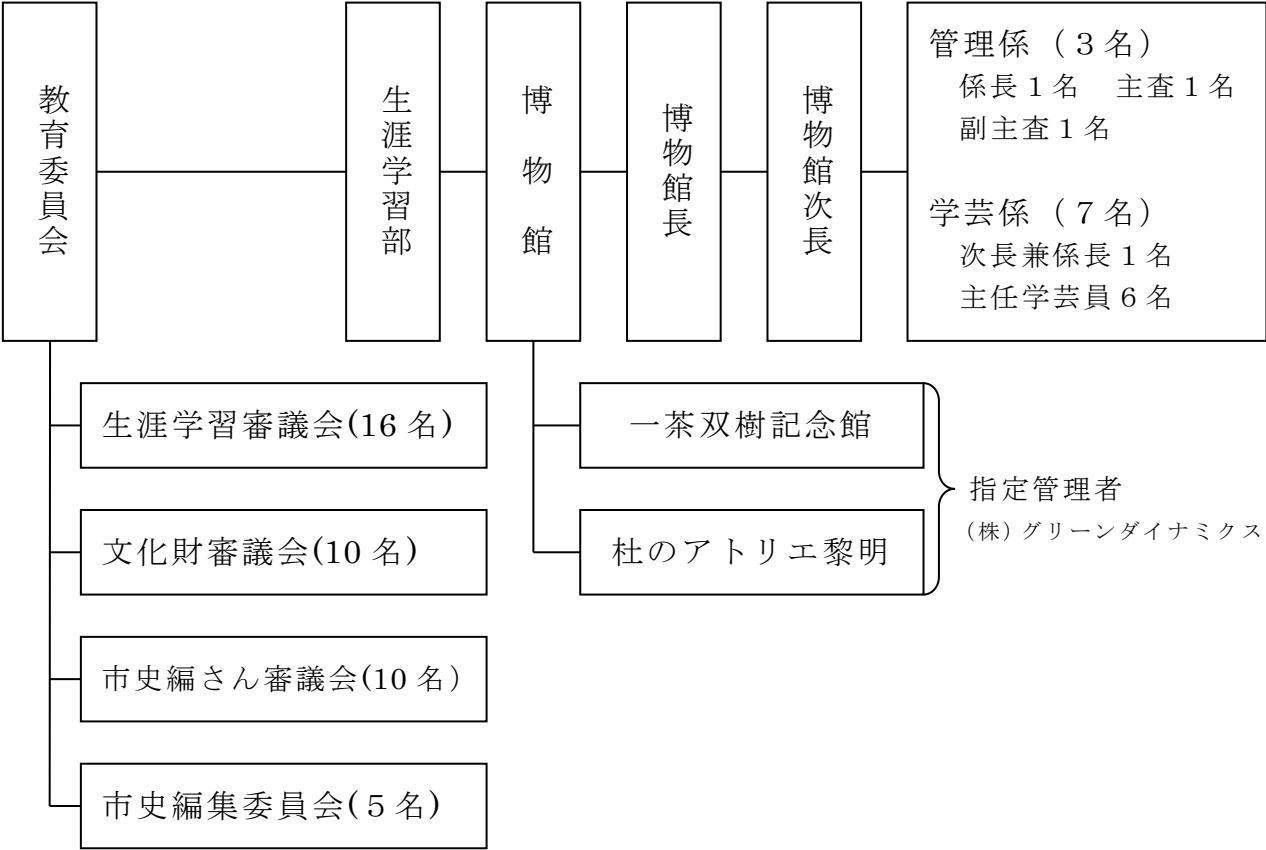
4 昇降設備（収蔵庫～展示室）

積載量 300 kg
か ご 1m×1m×1.2m(H)

6 防犯設備

総合ガードシステム（委託）

■平成 2 5 年度博物館組織



●職員

館長：小川 昇
次長：須田 英男

管理係 係長：須賀 正英
主査：窪田 政彦
副主査：佐藤 成雄

学芸係 次長兼係長：小栗 信一郎
主任学芸員：増崎 勝仁
主任学芸員：遠山 仁恵
主任学芸員：北澤 滋
主任学芸員：鈴木 智彦
主任学芸員：小川 勝和
主任学芸員：川根 正教

●臨時職員

一般事務（管理係） 2名
資料調査員（学芸係） 3名
資料整理員（学芸係） 2名
企画展監視員（学芸係） 4名(第1回・第2回各2名)



■平成 25 年度 実施事業一覧

期 日	内 容	備 考
4月 5日(金)	西平井根郷遺跡 3 確認・本調査	～ 5/14(火)
4月20日(土)	博物館子ども教室「コハクで勾玉・管玉をつくってみよう ①」	中央図書館会議室
5月 2日(木)	小企画展「最新発掘速報展」	～ 6/16(日)
5月10日(金)	八木南小学校・6年生・社会科学習	講師派遣(勾玉づくり)
5月11日(土)	博物館子ども教室「コハクで勾玉・管玉をつくってみよう ②」	中央図書館会議室
5月14日(火)	西平井根郷遺跡 4 確認・本調査	～ 1/ 7(火)
5月19日(日)	企画展関連事業「発掘成果報告」	中央図書館会議室
6月 2日(日)	セントラルパークフェスタ 2013 勾玉を作ってみよう・土器を持ってみよう・アング ン織をしてみよう	主催：流山市民活動推進センター 会場：流山市生涯学習センター
6月 8日(土)	博物館子ども教室「茶道教室」	一茶双樹記念館
6月10日(月)	流山史跡探訪友の会前期講座	講師派遣(旧長福寺愛染明王坐像の奉納木 剣について)
6月13日(木)	大人の講座「アングン織を体験」(第1回)	中央図書館会議室
6月13日(木)	文化財調査事業(清水屋本店実測調査)	～ 7/31(水)
6月20日(木)	大人の講座「アングン織を体験」(第2回)	中央図書館会議室
6月27日(木)	大人の講座「アングン織を体験」(第3回)	中央図書館会議室
6月30日(日)	企画展「ちょっと昔の暮らし」	～ 9/ 1(日)
7月22日(月)	三輪野山八重塚遺跡K地点 確認調査	～ 7/26(金)
7月23日(月)～ 7月24日(火)	図書館・博物館の夏祭り	昔の道具を体験してみよう 布ぞうりをつくろう 昔あそびをしよう 他
7月23日(火)	平成25年度フォローアップ研修Ⅱ・流山北小学校教諭 1人	図書館・博物館の夏祭りに参加
7月30日(火)	博物館子ども教室「考古学講座」(第1回)	中央図書館会議室
8月 1日(木)・ 8月 7日(水)	国登録有形文化財候補建造物実地調査	清水屋本店・料亭柳屋・旧桐ヶ谷商店・笹屋土 蔵
8月 1日(木)	平成25年度 流山市文化財審議会	中央図書館会議室
8月 3日(土)	市史講座「古文書講座」(第1回)「古文書の基礎を 学ぼう」	中央図書館会議室
8月 5日(月)	野々下貝塚 本調査	～10/22(火)
8月 6日(火)	博物館子ども教室「考古学講座」(第2回)	中央図書館会議室
8月10日(土)	市史講座「古文書講座」(第2回)「五人組御改帳」	中央図書館会議室
8月13日(火)	博物館子ども教室「考古学講座」(第3回)	中央図書館会議室

8月17日(土)	市史講座「古文書講座」(第3回)「五人組御改帳」	中央図書館会議室
8月20日(火)	博物館子ども教室 夏休みスペシャル 「古代にふれてみよう」	土器を洗ってみよう・土器を持ってみよう 貝塚の貝を調べてみよう アングイン織を体験してみよう
8月21日(水)	博物館実習・実習生 5 名	～8/29(木)<6日間>
8月22日(木)	博物館子ども教室「考古学講座」(第4回)	中央図書館会議室
8月31日(土)	市史講座「古文書講座」(第4回)「五人組御改帳」	中央図書館会議室
9月21日(土)	博物館子ども教室「貝アクセサリーを作ってみよう」	森の図書館 視聴覚室
9月24日(火)	三輪野山八重塚遺跡K地点 本調査	～12/24(火) 民間発掘会社委託
10月 5日(土)・ 10月 6日(日)	野々下貝塚 現地説明会	
10月 6日(日)	(株)グリーンダイナミクス・第9回 小林一茶まつり	協力事業(流山市歴史文化研究会後援)
10月10日(木)	名都借宮ノ脇遺跡 確認調査	～10/23(水)
10月13日(日)	市指定無形民俗文化財保存事業補助金交付	大しめ縄行事保存事業(流山六丁目赤城神社)
10月19日(土)	博物館子ども教室「アングイン織を体験してみよう」	森の図書館 視聴覚室
10月22日(火)	美原野馬土手 確認調査	～10/23(水)
10月29日(火)	加東割遺跡 3次 確認調査	～11/ 5(火)
11月 1日(金)	※耐震補強工事及び外壁工事のため、図書・博物館全館休館	～ 3/25(火)
11月 3日(日)	流山市歴史文化研究会・第8回 利根運河まつり	協力事業
11月11日(月)	野々下元木戸遺跡 第7次 確認調査	～11/13(水)
11月13日(水)～ 11月15日(金)	職場体験・西初石中学校 2年生・2人	
11月16日(土)	博物館子ども教室「万華鏡を作ってみよう」	森の図書館 視聴覚室
11月25日(月)	名都借宮ノ脇遺跡 本調査	～ 3/ 3(月) 市受託事業
11月26日(火)～ 11月27日(水)	職場体験・東深井中学校 2年生・2人	
11月30日(土)	「知の講座」(第1回)「中性子星には何が詰め込まれているのか」	生涯学習センター
11月30日(土)	出土遺物デッサン会(東深井中学校 1・2年生 5人)	西深井整理室

12月13日(金)	小谷貝塚H地点 確認調査	～12/24(火)
12月13日(金)	流山史跡探訪友の会後期講座	講師派遣 (野々下貝塚見学会)
12月14日(土)	「知の講座」(第2回)「ビッグバン・星の一生と元素の起源」	生涯学習センター
12月16日(月)	加東割遺跡 3次 本調査	～ 2/25(火) 民間発掘会社委託
12月20日(金)	第1回流山市史編さん審議会開催	図書館会議室
1月12日(日)	市指定無形民俗文化財保存事業補助金交付	ヂンガラ餅行事保存事業 (三輪野山茂侶神社)
1月18日(土)	博物館子ども教室「親子たこあげ大会・正月遊びをしよう」	ほっとプラザ下花輪
1月26日(日)	「知の講座」(第3回)「健康寿命延伸のために」	生涯学習センター
1月28日(火)	西深井小学校・3年生・社会科学習	講師派遣 (古い道具と昔の暮らし)
1月31日(金)	東深井小学校・3年生・社会科学習	講師派遣 (古い道具と昔の暮らし)
2月 1日(土)	文化財説明看板修理	～ 3/28(金) 野馬土手説明看板 (4基) 〈江戸川台東1丁目・十太夫・松ヶ丘(2基)〉
2月 6日(木)	向小金小学校・3年生・社会科学習	講師派遣 (古い道具と昔の暮らし)
2月13日(木)	向小金小学校・3年生・社会科学習	講師派遣 (古い道具と昔の暮らし)
2月20日(木)	江戸川台小学校・3年生・社会科学習	講師派遣 (古い道具と昔の暮らし)
2月22日(土)	博物館子ども教室「ひな人形をつくってみよう」	一茶双樹記念館
3月 4日(火)	小谷貝塚I地点 確認調査	～ 3/10(月)
3月19日(水)	第2回流山市史編さん審議会開催	図書館会議室
3月19日(水)	文化財説明板設置	～ 3/28(金) 江戸川台福祉会館敷地内
3月26日(水)	「千葉県北西部地区文化財巡回展 文化の絆ーモノとヒトの出会いー」	～ 5/18(日)
3月29日(土)	博物館子ども教室「ミニチュアはにわをつくってみよう」	中央図書館会議室
通年	古文書の解説	恩田家文書 199点
	資料の収集保管 (資料の受贈 19件・240点、図書購入16冊、受領図書331点)	
	資料の館外貸出し 9件・72点、資料の閲覧・撮影・転載許可 15件・76点	
	埋蔵文化財保護事業 埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導等 1,228件	

1 2 分館の利用状況

■一茶双樹記念館利用状況 流山市流山 6 丁目 670-1 04-7150-5750

	一般 個人	一般 団体	小中 個人	小中 団体	割引	免除	観覧者 合 計	施 設 利用者	入館者 合 計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
4 月	855	3	18	0	0	366	1, 242	56	1, 298
5 月	1, 249	0	17	0	0	556	1, 822	81	1, 903
6 月	381	139	32	13	0	523	1, 088	72	1, 160
7 月	426	0	34	0	0	304	764	26	790
8 月	355	28	74	0	0	209	666	29	695
9 月	344	134	4	28	0	205	715	27	742
1 0 月	429	45	7	0	0	320	801	58	859
1 1 月	575	45	22	54	0	796	1, 492	190	1, 682
1 2 月	241	0	6	0	0	256	503	37	540
1 月	805	0	17	0	0	271	1, 093	57	1, 150
2 月	461	9	23	0	0	309	802	58	860
3 月	559	13	17	0	0	324	913	61	974
合計	6, 680	416	271	95	0	4, 439	11, 901	752	12, 653

■杜のアトリエ黎明利用状況 流山市流山 6 丁目 562-2 04-7150-3536

	展 示	講 座	創 作	その他	利用 件数	利用 日数	観覧者数	利用者数	入館者数
	件	件	件	件	件	日	人	人	人
4 月	3				3	25	1, 075	28	1, 103
5 月	4	2			6	27	2, 112	103	2, 215
6 月	4	1			5	26	876	50	926
7 月	5	2			7	26	843	76	919
8 月	3			1	4	27	396	36	432
9 月	3	3	1		7	25	412	32	444
1 0 月	4	5			9	27	768	78	846
1 1 月	4	4	1		9	26	902	57	959
1 2 月	6	2		2	10	24	458	20	478
1 月	3		1		4	25	982	15	997
2 月	3	3			6	24	1, 067	26	1, 093
3 月	4	3			7	26	856	82	938
合計	46	25	3	3	77	308	10, 747	603	11, 350

■指定管理者による分館自主事業一覧(一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明) (株)グリーンダイナミクス

事業名	開催回数	事業内容	参加者数	効果	施設名
大人のための水彩画教室	11回(11日) 4/3・9/4, 18・10/2, 17・ 11/6, 20・2/5, 19・ 3/5, 19	デッサンの基礎から彩色の手法までを分かり易く実践的に学び、より豊かな趣味の世界を広げるための連続講座を実施した。	164人	定評ある講師の指導で完成度の高い講座となっている。新たなシリーズが始まったが、熱心な受講生で熱気あふれる講座となっている。	杜のアトリエ黎明・双樹亭
記念展「新選組150年と流山10年の歩み」	1回(12日) 4/3～4/14	新選組まつわる貴重な資料や写真などを展示し、関連書籍やグッズ等を販売した。	551人	新選組関連の書籍等も紹介され、流山の歴史・文化に関心を高めるよい機会となった。	双樹亭
第10回新選組まつり・プレトークショー	1回(1日) 4/7	恒例の流山新選組まつりは、新選組150年を記念し、新選組ゆかりのゲストを招き、トークショーを展開、新選組流山隊による殺陣演武も披露した。	28人	土方歳三の子孫をゲストに、新選組と流山についてのトークが展開され、歴史ファンはじめ聴衆は、興味深く聞いた。	杜のアトリエ黎明
絵手紙講座	10回(10日) 4/13・5/11・6/8・7/13・ 9/14・10/12・11/9・ 12/14・2/1・3/8	日本絵手紙協会公認講師の青木喜久子さんを講師に、連続講座を実施した。	136人	ベテラン講師の指導が好評で、和気あいあいとした雰囲気の中で回を重ねる毎に受講生が増えている。	一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明・双樹亭
呈茶	12回(12日) 4/14・5/12・6/9・7/14・ 8/11・9/8・10/13・ 11/17・12/8・1/26・ 2/16・3/9	一茶双樹記念館の施設を活用し、茶道親和会の協力を得て、形にこだわらない呈茶を実施した。	271人	一茶双樹記念館の環境を生かし、広く一般の方々に茶道に親しむ機会を提供した。	一茶庵・双樹亭
大人のための水彩画教室 受講生作品展	1回(6日) 4/16～4/21	連続講座「大人のための水彩画教室」が終了し、受講生の自主的な活動協力を得て、作品展を開催した。	300人	連続講座の作品展としてすっきり定着し、講座の評価も高まった。	一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明
日本サクラ草展示会	1回(3日) 4/19～4/21	流山サクラ草会の協力により、江戸時代後期より伝わる伝統園芸植物サクラ草の展示会を開催した。	264人	流山サクラ草会の協力により、展示のほか苗の販売やサクラ草の育て方講座も開催し、来館者には大変好評であった。	杜のアトリエ黎明
企画展「小林一茶の歩んだ道 流山～布川」	1回(16日) 4/27～5/12	小林一茶の生誕250年にあたる今年、松戸～流山での一茶の足跡とともに、茨城県利根町布川での一茶の歩んだ道を紹介した。	893人	現地の「利根町歴史探訪の会」の皆さんのご協力を得て、解説パネルのほか、貴重な文献等も展示され、来場者は熱心に鑑賞していた。	一茶庵
下総葛飾小金道ウォーキング	1回(1日) 5/3	5回目となる人気のイベントで、天候にも恵まれ、多数の参加者があった。コース上の主要ポイントにおける流山市史跡ガイドの会の方々のガイドも繰り上げられた。	97人	多くの参加者に地域の歴史・文化への関心を高めるとともに、一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明の存在を広く広報する機会となった。	一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明
ながれやまガーデニングクラブ 花恋人庭の写真展	1回(12日) 5/8～5/19	オープンガーデン活動に取り組むながれやまガーデニングクラブ・花恋人会員の庭の写真を展示するとともに、全国の「オープンガーデン」活動を紹介した。	881人	流山市のオープンガーデン統一公開日を前に、美しい庭の写真展を通じてオープンガーデン活動の意義と楽しさを広く伝えることができた。	一茶双樹記念館
春のゴスペルコンサート	1回(1日) 5/17	昨年に続き恒例となったゴスペルクワイヤー ビュア・ブレイズのコンサートを開催した。	36人	一茶双樹記念館の和の空間を活用し、魂を揺さぶる歌声を多くの来場者が観賞する機会となった。	一茶双樹記念館
皐月の茶会	1回(1日) 5/19	一茶双樹記念館の日本庭園の風情を味わいながら、流山市茶道親和会主催による本格的な茶席を設けた。	160人	恒例の大茶会であるが、毎月の呈茶参加者等を中心に、本格的な茶席は初めての方にも積極的に参加を呼びかけ、茶道文化の広がり貢献した。	双樹亭

寄せ植え講座	1回（1日） 5/23	グリーンアドバイザー税所 邦子さんを講師に、ちょっとお洒落なコンテナを使った寄せ植え講座を実施した。	11人	ベテラン講師の指導がわかりやすく、お洒落なコンテナを用いたセンスの光る講座で好評であった。	双樹亭
ポーセリンペイント体験講座	1回（3日） 5/28～5/30	三谷きみ子さんの指導で、「プチケーキ皿にイニシャルを描く」と題してポーセリンペイントの体験講座を実施した。	8人	初めての方でも気軽に参加できる体験講座の試みで、講座後はお茶を飲みながら講師と受講生が歓談し、豊かな趣味の時間をお過ごしいただいた。	杜のアトリエ黎明
三谷きみ子 ポーセリンペイント展	1回（6日） 5/28～6/2	南流山の自宅でポーセリンペイントのスタジオを開く三谷きみ子さんと2名の生徒さんによる、植物を描いた作品を中心に展示した。	344人	来館者は、華麗な花々が描かれたプレート、カップ＆ソーサー、花瓶などの作品を観賞し、ティーサービスの利用も多く、豊かな時間をお過ごしいただいた。	杜のアトリエ黎明
邦楽コンサート	3回（3日） 6/1・7/6・10/19	流山市文化協会邦楽三曲部会会員による邦楽演奏を実施した。	90人	季節に合わせて、親しみある楽曲も含め、質の高い邦楽演奏をお楽しみいただいた。	双樹亭・ 杜のアトリエ黎明
思い出のL・T・S 笹岡絵画研究所展	1回（13日） 6/11～6/23	「杜のアトリエ黎明」の前身、千葉県的美術運動の拠点であった「L・T・S 笹岡絵画研究所」誕生から55周年を記念し、同研究所を当時の姿に近づけ再現する展示を行った。	381人	ゆかりの著名作家作品や、笹岡了一・秋元松子愛用の画材道具等を展示して当時のアトリエの姿を再現、関係の方々はじめ多くの来館者に熱心に鑑賞いただいた。	杜のアトリエ黎明
一茶双樹記念館の 七夕まつり	1回（13日） 6/25～7/7	記念館の枯山水庭園に用意した竹笹飾りに、大人も子どもも短冊を自由に飾っていただいた。また双樹亭では、塗り絵・折り紙等の子どもの遊びコーナーを設け、天木誠司さん創作の天の川のギンナン細工の展示も行った。	623人	親子で訪れる来館者も多く、来館者は七夕飾りをゆったりと楽しむと同時に、子どもの遊びコーナー、天木氏のギンナン細工の展示も含め、たいへん好評であった。	一茶双樹記念館・ 双樹亭
花語り茶話会	4回（4日） 6/29・9/23・11/30・3/22	一茶生誕250年に当たる今年は、『小林一茶と花の香り』として、江戸の人々が楽しんでいた四季の植物を、一茶の俳句を通じて紹介した。	33人	四季を代表する植物を取り上げ、江戸時代の庶民の園芸の楽しみと、それを詠んだ一茶の句を紹介し、有意義な会となった。	双樹亭
絵手紙講座受講生 作品展	1回（7日） 7/9～7/15	日本絵手紙協会公認講師の青木喜久子さんを講師に開催している絵手紙講座受講生の作品を展示した。	107人	展示に向けて作品制作に取り組んだ受講生にはよい励みとなり、のびのびした表現の作品の数々は、来館者に好評だった。	杜のアトリエ黎明
子どものための 絵画教室	1回（3日） 7/24～7/26	基礎的なデッサンや彩色の技法を楽しく身につけながら、いろいろなテーマを自由な発想で描く、「子どものための絵画教室」を、3日間連続講座として開催した。	20人	例年、募集後もなく定員に達する好評の教室で、今年も子どもの心をひきつける講師の絶妙な講習内容で楽しく進み、伸びやかな作品の数々が完成した。	杜のアトリエ黎明
小江戸風物詩	1回（2日） 8/3～8/4	毎年恒例の小江戸風物詩として、双樹亭及び庭園にて、懐かしい遊びや手づくり体験、縁日を繰り広げた。3日（土）は夜8時まで開館し、夕刻からは流山に伝わる伝統芸能を守る「赤城保存会」の方々の演奏も披露された。	292人	身近な材料で楽しむ手づくり遊びなどで長時間楽しむ親子が多く見受けられた。 「赤城保存会」の皆さんによる『お囃子・獅子舞・神楽はたいへん見応えがあり、昔懐かしいラムネや、流山ならではののみりんを使ったドリンクなども好評で、幅広い世代に楽しんでいただいた。	一茶庵・双樹亭

子どものための 絵画教室作品展	1回（3日） 8/16～8/18	7月24日（水）～26日（金）の3日間開催した恒例の「子どものための絵画教室」の生徒の作品を展示した。	76人	熟練講師による、基礎をしっかりと押さえたわかりやすい指導により、子どもたちの作品は皆のびやかな力作となり、展示も大変好評であった。	杜のアトリエ黎明
1dayカジュアル いけばなレッスン	1回（1日） 9/21	一茶双樹記念館のいけばなボランティアでもある三上久美子さんを講師に、いけばなにフラワーアレンジメントの要素も取り入れた作品づくりの講習会を開催した。	5人	参加者数はやや少なかったが、講師の熱心な指導で、リビングやお部屋にそのまま飾って楽しめる作品が完成し、好評であった。	双樹亭
観月の会	1回（1日） 9/23	中秋の名月に合わせ、一茶双樹記念館の庭園を背景に、流山市文化協会邦楽三曲会の南海佳子さんをお迎えし、名月にちなむ曲目の演奏を実施した。	66人	あいにく月を眺めることはできなかったが、参加者は美しい琴の調べを堪能し、うさぎのお菓子とお茶のサービスも好評であった。	双樹亭
聞 香	1回（1日） 9/29	香木の香りを深く味わって香りを当てるといった、500年の歴史を持つ優雅な遊び香道を、専門講師の指導で開催した。	53人	一茶双樹記念館の環境を生かし恒例となった事業で、今年は謡が披露され、参加者には大変好評であった。今後も参加者層を広げ、継続していく予定である。	双樹亭
切り絵教室	4回（4日） 10/4, 18・ 11/8, 22	流山市の観光カレンダー、本町の行灯などで知られる切り絵作家・飯田信義さんを講師に、切り絵教室を開催した。	36人	受講生が描く一茶双樹記念館のスケッチを切り絵の原画とする全4回の講座で、飯田さんの丁寧な指導のもと、オリジナル切り絵作品づくりに取り組んだ。	双樹亭
第9回一茶双樹まつり 講演会	1回（1日） 10/6	流山在住の旅行作家・劇作家、山本鉦太郎さんを迎え、「第9回一茶双樹まつり」講演会を開催した。	72人	造り酒屋の大旦那双樹と、双樹を心の友と慕う小林一茶の交遊を興味深く紹介する内容で、超満員の聴衆に好評であった。	双樹亭
プリザーブドフラワー &ポーセリンアート展	1回（6日） 10/22～10/27	市内在住のお二人、フラワーコーディネーター・三上久美子さんとポーセリンアーティスト・福島七生さんによる陶絵付け作品を同時に展示する「プリザーブドフラワーアレンジメント&ポーセリンアート展」を開催した。	201人	プリザーブドフラワーとポーセリンアートのコラボレーションが絶妙に工夫され、芸術の秋にふさわしい美しい展示が来館者に好評であった。	杜のアトリエ黎明
第9回一茶双樹まつり 一茶双樹俳句交流大会	1回（10日） 10/22～10/31	事前募集した俳句作品3300句の展示と人気投票を展開するとともに、双樹と一茶の交遊や、双樹とみりんなどを紹介するパネル、ウィーン万博出品の際に秋元家に授与されたメダル等の展示を行った。	254人	4回目となった俳句募集には今回も多数の作品が集まり、人気投票も多く参加があり、関心の高まりが見られた。	双樹亭
プリザーブドフラワー 講習会	1回（2日） 10/25・10/26	展示会開催に合わせて、フラワーコーディネーター・三上久美子さんを講師に、プリザーブドフラワーアレンジメント講習会を開催した。	19人	初心者向けの講習内容で、華やかなプリザーブドフラワーを製作し持ち帰ることが出来る講座として、また開催中の展示会の観賞も作品制作に役立ち、好評であった。	杜のアトリエ黎明
第9回一茶双樹まつり 一茶句碑めぐりウォーキング	1回（1日） 10/27	「第9回小林一茶まつり」の企画として、流山市内の5箇所の一茶句碑を巡るウォーキングイベントを、流山史跡ガイドの会の協力を得て実施した。	38人	南柏の香取神社からスタートし、流鉄での移動も含む変化のあるコースで、流山史跡ガイドの会の解説も充実し、健康づくりと流山の歴史文化の知識の両面で有意義なイベントとなった。	—

一茶双樹俳句交流大会 表彰式	1回（1日） 11/24	第9回一茶双樹まつり期間中の来館者の人 気投票で選ばれた入賞作品を発表し、賞状 と副賞商品を贈呈した。	160人	入賞者は家族での来館も多く、 秋晴れのもと、多数の参加者が 入賞者を祝った。ご参加の流山 市俳句協会会長には今大会の講 評をいただき、より有意義な催 しとなった。	双樹亭
消しゴムを使って干支 のハンコ作り	1回（1日） 12/14	流山在住のデザイナー・三條栄子さんを講 師に、毎年好評の消しゴムを使った干支の はんこ作り講座を実施した。	18人	アイデア溢れるクラフト工作で 来年の干支・馬のはんこが完 成、受講生はオリジナル年賀状 作りを楽しんだ。	杜のアトリエ黎明
流山七福神めぐり 切り絵展	1回（14日） 1/1～1/13	元日から、2014流山切り絵カレンダーの原 画である飯田信義氏の七福神切り絵を展示 し、昨秋一茶双樹記念館で開催した「切り 絵教室」の受講生の作品も合わせて展示し た。	783人	元日および新春にふさわしい展 示で、双樹亭の雰囲気にもマッ チし、来館者に好評であった。	双樹亭
新春を彩る絵画の饗宴 ～黎明ゆかりの作家展	1回（14日） 1/1～1/13	杜のアトリエ黎明の前身「L・T・S笹岡絵 画研究所」での、笹岡一・秋元松子の会 派を超えた幅広い画家たちとの交遊を物語 る24名の作品を展示した。	741人	杜のアトリエ黎明の輝かしい歴 史を紹介し、流山に息づく文化 芸術の一端を感じていただく内 容の、元日および新春にふさわ しい企画展として好評を博し た。	杜のアトリエ黎明
絵手紙講座受講生 作品展	1回（5日） 1/15～1/19	杜のアトリエ黎明で毎月1回実施している 人気の「絵手紙講座」受講生の作品展を開 催した。	78人	毎回、のびのびと楽しみなが ら、読む人に気持ちを伝える絵 手紙づくりに取り組む皆さんの 個性あふれる作品が好評で、2 月から開演の次回講座の広報に もつながった。	杜のアトリエ黎明
椅子に座って行う 太極拳体験教室	1回（1日） 1/23	一茶双樹記念館の癒しの空間を生かし、呉 式太極拳師範・吉本真知子氏の指導による 椅子に座って行う「太極拳」体験教室を開 催した。	6人	双樹亭の座敷で椅子に腰かけ、 ゆっくりとした動きで、持久筋 を使い、体全体のバランスを整 える運動で、身体に障害のある 方でも無理なくできる内容で あった。2月からは連続講座の 実施を予定している。	双樹亭
第4回流鉄展	1回（10日） 2/7～2/16	流鉄の歩みを紹介する場として、歴史資料 や懐かしい写真、流鉄所有のヘッドマーク や記念切符等の貴重な品々、鉄道車両模型 （HOゲージ）などを展示した。	775人	恒例のイベントに、初の取り組 みとなったオリジナル流鉄グッ ズの販売などが加わり、鉄道 ファンばかりでなく幅広い来場 者に好評を得た。会期中、2度 にわたり大雪に見舞われたこと は残念であった。	杜のアトリエ黎明
つるし雛づくり講座	1回（1日） 2/18	一茶双樹記念館のひなまつりに合わせ、流 山市在住の伊藤繁子さんを講師に「つるし 雛づくり講座」を開催した。	13人	多数の参加申込があり、定員を 増員して対応した。作品は、一 茶双樹記念館のひなまつりの会 場に展示し、会場の雰囲気を盛 り上げており、来館者にも好評 である。	一茶庵
椅子に座って行う 太極拳教室	3回（3日） 2/27・3/13, 27	一茶双樹記念館の癒しの空間を生かし、呉 式太極拳師範・吉本真知子氏の指導による 椅子に座って行う「太極拳」教室を開催し た。	35人	双樹亭の座敷で椅子に腰かけ、 ゆっくりとした動きで、持久筋 を使い、体全体のバランスを整 える運動で、身体に障害のある 方でも無理なくできる内容で あった。介護施設の職員の方の 参加等もあり、高齢社会を背景 に、関心の高さがうかがえた。	双樹亭

大正琴のしらべ	1回(1日) 3/1	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環として、地元で活躍中のグループ「新大正琴なのはな」の皆さんの演奏会を開催した。	26人	懐かしいメロディーが演奏され、参加者と一緒に口ずさみ、お楽しみいただいた。	双樹亭
琴のしらべ	1回(1日) 3/2	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環として、「大人も子どもも楽しめるひなまつりの曲」と題し、流山市文化協会邦楽三曲会会員・南海佳子さんによる琴の演奏会を開催した。	35人	老若男女、多数の参加者で盛況であった。子どもたちも知っている曲を織り込んだプログラムが好評であった。	双樹亭
茶道体験	1回(1日) 3/9	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環として、流山市茶道親和会の指導による「茶道体験教室」を開催した。	27人	茶道初体験の方、久しぶりに茶道に触れる方、子どもたちなど、多くの体験者で盛況となり、記念館の施設を生かして日本の伝統文化を体験する催しとして好評であった。	双樹亭
参加者数合計			9,207人		

1 3 流山市立博物館友の会活動報告

平成 25 年度の活動報告。本年度の『東葛流山研究 32 号』は「楽しい東葛いしぶみ事典」を刊行した。何気ない石ぶみにも歴史がひそみ、歴史の証人であり、目撃者の証言であると、路傍にひっそりと佇んでいる石ぶみを取り上げた。また、会報誌「におどり 99 号」を 8 月に発行、平成 26 年 1 月「におどり 100 号」を記念特集号として発行した。内容はにおどりにのったあの文この文など全 40 ページ。



公開シンポジウム「ふるさとを考える」

今年度の総会のあとの講演会は植松三千里氏講師による「ミズリー号上の重光葵」。そして、西村喜美江氏独演会「朗読の集い」。会員の研究発表会を実施。文学歴史散歩は「歴史のふるさと秩父」「紅葉の奥多摩」。生きた社会科見学としてファンケル等の工場見学。今回始めての試みとして「おやこ歴史ひろば」、公募の親子に紙芝居（流山へ来た一茶のおじさん）や流山の歴史（大昔の流山、馬の牧場だった流山）をお話した。本年度の友の会 3 講座は毎月 1 回 文章講座は青春の日に読んだ名作を、朗読講座は次年度の発表会に向けて練習開始、川柳講座は太田先生のもと吟行旅行も行った。

1 年間の足跡（毎月の文章、朗読、川柳の 3 講座は省略）

- 25. 4. 29(月) 流山市立博物館友の会総会 会長 辻野吉勝
 - 25. 4. 29(月) 講演会、「ミズリー号の重光葵」講師：植松三千里氏
 - 25. 5. 12(日) 朗読の集い 出演：西村喜美江 音楽：仙道作三「ナマズ大王と龍の決闘」ほか
 - 25. 6. 15(土) 『東葛流山研究』31 号「楽しい東葛歳時記辞典」の合評会
 - 25. 6. 30(日) 『東葛流山研究』32 号「楽しい東葛いしぶみ辞典」の編集会議
 - 25. 7. 21(日) 公開シンポジウム「私たちはふるさととどう付き合えばいいか」
 - 25. 8. 20(火) 『におどり 99 号』発刊
 - 25. 9. 29(日) 会員の研究発表会「船戸道をさぐる」（石垣幸子）「吉岡まちかど博物館」（村越博茂）
「利根運河のコウノトリ 20 年」（新保國弘）「東葛の庚申塔」（三谷和夫）
 - 25. 10. 18(金) 「ふるさとづくり功労者賞」受賞
 - 25. 10. 20(日) 文学歴史散歩「歴史のふるさと秩父を歩く」講師：山本鉦太郎
 - 25. 11. 16(土) 文学歴史散歩「ロマンと歴史を訪ねて 紅葉の奥多摩へ」講師：山本鉦太郎
 - 25. 12. 15(日) 爆笑忘年会 おぐらホールにて 司会：奥田富子
 - 26. 1. 15(水) 和楽器の調べ奏でる午年新年会 生涯学習センター 司会：石川恵美子
 - 26. 2. 20(木) 『におどり 100 号』記念特集号発刊
 - 26. 2. 22(土) 生きた社会科見学会（ファンケル美健など） 流山市のバスをチャーター
 - 26. 2. 28(金) 『東葛流山研究 32 号』「楽しい東葛いしぶみ事典」発刊
 - 26. 3. 22(土) 「おやこ歴史ひろば」おのつよし氏のまんがで、講師：青木更吉 宮坂叔子
石垣幸子
- 紙芝居「流山に来た一茶のおじさん」 弁士：奥田富子



市指定無形文化財第1号「流山の祭囃子・神楽等」
認定保持団体「赤城保存会」による神楽「日本武尊」
平成25年7月6日(土) 根郷・浅間神社奉納

流山市立博物館

年 報 NO. 36 平成25年度

平成26年11月30日 発行

編集・発行 流山市立博物館

千葉県流山市加一丁目1225番地の6

TEL: 04-7159-3434

FAX: 04-7159-9998

<http://www.city.nagareyama.chiba.jp/section/hakubutsukan/>

メール hakubutsukan@city.nagareyama.chiba.jp